

重要な形質の指定に関する説明資料

平成28年12月9日

農林水産省
食料産業局

(法第2条第2項、第7項)

1. 重要な形質は、**品種登録の要件である区別性、均一性、安定性の審査に用いられ、品種登録の適否を判定するための重要な要素。**
2. 重要な形質以外の形質で差異があっても区別性は認められない。
3. 我が国では、UPOVの指針に基づき、「重要な形質」を具体化したものを「審査基準」として使用。

○UPOVの特性審査（区別性、均一性、安定性）のための一般指針 ＜特性審査に用いる形質に必要な要件＞

- ①一定の遺伝子型又はその組合せの結果発現するもの
- ②ある環境条件の下で、十分な一貫性と再現性があるもの
- ③品種間で区別性を確定できる十分な違いがあるもの
- ④詳細な定義及び認識が可能なもの
- ⑤均一性の要件を満たすもの
- ⑥安定性の要件を満たすもの

我が国の審査基準

647種類 → 658種類

我が国の審査基準、
UPOV・TGが共に作成済み
218種類 → 220種類

UPOV・TG
318種類

429種類 → 438種類

UPOV・TGへの準拠等
により改正 4種類

UPOV・TG整合済み
161種類 → 167種類

100種類
→
98種類

種類の新設
(11種類)
9種類 2種類

(新設)	(改正)
1. 区分を新設するもの (1)アリウム アンペロプラスム (2)アリウム カラタヴィエンセ (3)ギョウジャニンニク (4)ケロネ (5)ヘーベ (6)ヘミジギア (7)イベリス (8)ロフォミルツス (9)クロバトベラ (10)クロベ (11)コケモモ	2. UPOVテストガイドラインへの準拠等により改正するもの (1)ハトムギ (2)コスモス (3)ナデシコ (4)アズキ
	3. 審査の運用の結果等により改正するもの (1)フジウツギ (2)オウゴンカズラ (3)トケイソウ (4)パッションフルーツ

4. 区分名を改正するもの

1. これまでに出願のなかった植物種類について、審査の必要上から審査基準を作成するため、区分を新設するもの

- (1) アリウム アンペロプラスム
- (2) アリウム カラタヴィエンセ
- (3) ギョウジャニンニク
- (4) ケロネ
- (5) ヘーベ
- (6) ヘミジギア
- (7) イベリス
- (8) ロフォミルツス
- (9) クロバトベラ
- (10) クロベ
- (11) コケモモ

1. 区分を新設するもの

(1)アリウム アンペロプラスム (学名 : Allium ampeloprasum L.)

改 正 案	現 行
草勢、草姿、葉の緑色の濃淡、葉のろう質、葉の長さ、葉の幅、葉の横断面の形、葉しょうの基部のアントシアニンの着色、葉しょうの基部の太さ、花茎の発生の難易、花茎の曲がりの有無、花茎の長さ、珠芽の有無、鱗茎の大きさ、鱗茎の縦断面の形、鱗茎の横断面の形、鱗茎先端部の鱗片の位置、鱗茎の盤茎の形、鱗茎の基部の形、鱗茎のしまり、鱗茎の外皮の色、鱗茎の外皮のアントシアニンによるしまの有無、鱗茎の外皮の密着性、鱗茎の外皮の厚さ、鱗片の数、鱗片の着き方、外部鱗片の発生の有無、鱗片の大きさ、鱗片の外皮の色、鱗片の外皮の色の濃淡、鱗片の外皮のアントシアニンによるしまの有無、鱗片の肉色、収穫期、ほう芽期	なし 

1. 区分を新設するもの

(2)アリウム カラタヴィエンセ

(区分に含める種の学名)

Allium karataviense Regel、Allium hollandicum R.M.Fristch、Allium cristophii Trautv.
Allium giganteum Regel、Allium macleanii Baker、Allium nigrum L.

改 正 案	現 行
草姿、草丈、葉数、葉の長さ、葉の幅、葉の凹凸、葉の色、花茎の長さ、花茎の太さ、花茎のアントシアニンの着色、花序の高さ、花序の幅、一花序当たりの小花数、小花の直径、花被片の形、花被片表面の主な色、花被片表面の中央脈の色、やくの色、小花柄の色、開花期	なし  *

1. 区分を新設するもの

(3)ギョウジャニンニク（学名：Allium victorialis L. subsp. platyphyllum Hulten）

改 正 案	現 行
草高、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の緑色の濃淡、葉しょうの長さ、葉しょうのアントシアニンの着色、花茎の長さ、花茎の太さ、花序の高さ、花序の直径、花序の向き、つぼみのアントシアニンの着色、小花の直径、花被片の主な色、子房のアントシアニンの着色、ほう芽始期、抽だい始期、開花始期	なし  ＊

1. 区分を新設するもの

(4)ケロネ（学名：Chelone L.）

改 正 案	現 行
草丈、茎の数、茎の太さ、茎の緑色の濃淡、茎のアントシアニンの着色、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の形、葉身の先端部の形、葉身の基部の形、葉身の緑色の濃淡、葉身の周縁の鋸歯の粗密、葉身の光沢、葉身の凹凸の有無、葉柄の長さ、花序の数、花序の長さ、花序の幅、花序の花数、ほう葉の緑色の濃淡、花の長さ、花冠の縦径、花冠の横径、花筒の外面の上部の色、上唇弁の外面の色、下唇弁の長さ、下唇弁の型、下唇弁の中央裂片の内面の色、下唇弁のひげの色、仮雄ずいの花の長さに対する長さ、仮雄ずいの先端部の色、花柱の花の長さに対する長さ、開花始期	なし  ＊

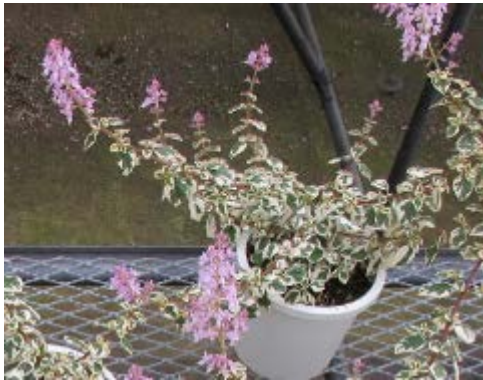
1. 区分を新設するもの

(5)ヘーベ（学名：Hebe Comm. ex Juss.）

改 正 案	現 行
樹姿、樹高、葉の粗密、幼しょうのアントシアニンの着色、幼しょうの毛の有無、幼しょうの毛の粗密、新しょうの枝の色、枝の節間長、枝の節間のアントシアニンの着色、葉芽の隙間の有無、葉柄の有無、葉柄の長さ、葉の着生角度、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の形、葉身の最大幅の位置、葉身の先端の形、葉身の横断面の形、葉身の周縁の鋸歯の有無、葉身の主な色、葉身の二次色の分布、葉身の二次色、葉身の二次色の面積、葉身の三次色の分布、葉身の三次色、葉身の光沢、葉身のろう質、花序の着生位置、花序の形、花序の長さ、花序の幅、花序の花の粗密、花冠の色の変化の強弱、花冠の幅、花冠裂片の表面の色、花筒部のがくに対する長さ、花筒部の外面の色、花序の数	なし  *

1. 区分を新設するもの

(6)ヘミジギア（学名：Hemizygia (Benth.) Briq.）

改 正 案	現 行
草姿、草丈、株幅、茎の色、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、葉身の横断面の形、葉身の先端部の形、葉身の基部の形、葉身の色、葉身の斑の有無、葉身の斑の色、葉身の斑の分布、葉身の周縁の鋸歯の形、葉身の葉脈間の凹凸の強弱、葉柄の長さ、花序の長さ、花序の幅、花序の形、小花柄の長さ、がくの長さ、がくの主な色、花冠の縦径、花冠の横径、花冠筒部の長さ、花冠筒部の縦径、花冠筒部の形、上唇弁の色、上唇弁の反り、下唇弁の色、下唇弁の斑点の有無、雄ずいの下唇弁に対する位置、花柱の下唇弁に対する位置、開花始期	なし 

1. 区分を新設するもの

(7)イベリス（学名：Iberis L.）

改 正 案	現 行
草姿、草丈、株幅、茎の太さ、茎のアントシアニンの着色、茎の毛の有無、側枝の数、葉の長さ、葉の幅、葉の厚さ、葉の形、葉の切れ込みの有無、葉の切れ込みの深さ、葉の毛の有無、葉の緑色の濃淡、葉の斑の有無、葉柄の有無、花柄の長さ、花序の型、花序の高さ、花序の直径、花の数、花の縦径、花の横径、花弁の色、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の波打ちの有無、花弁の重なり、花弁の先端の形	なし  *

1. 区分を新設するもの

(8)ロフォミルツス（学名：Lophomyrtus Burret）

改 正 案	現 行
樹姿、樹高、樹幅、枝の太さ、葉身の向き、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の形、夏季の葉身の表面の主な色、夏季の葉身の表面の二次色、夏季の葉身の表面の二次色の分布、夏季の葉身の表面の三次色、夏季の葉身の表面の三次色の分布、夏季の葉身の裏面の主な色、葉身の表面の主な色、葉身の表面の二次色、葉身の表面の二次色の分布、葉身の表面の三次色、葉身の表面の三次色の分布、葉身の裏面の主な色、葉身の葉脈間の膨らみの強弱、葉身の表面の光沢の強弱、葉身の基部の形	なし 

1. 区分を新設するもの

(9)クロバトベラ (学名 : Pittosporum tenuifolium Gaertn.)

改 正 案	現 行
樹姿、樹皮の色、当年枝の長さ、当年枝の節間の長さ、当年枝の色、当年枝の毛の有無、新葉の葉身のアントシアニンの着色、新葉の葉身の色数、新葉の葉身の主な色、新葉の葉身の二次色、新葉の葉身の二次色の分布、新葉の葉身の三次色、新葉の葉身の三次色の分布、新葉の葉身周縁の波打ち、成葉の葉身の長さ、成葉の葉身の幅、成葉の葉身の形、成葉の葉身のアントシアニンの着色、成葉の葉身の主な色、成葉の葉身の二次色、成葉の葉身の二次色の分布、成葉の葉身の三次色、成葉の葉身の三次色の分布、成葉の葉身周縁の波打ち、成葉の葉身の光沢、成葉の葉身の裏面の毛の有無	なし

1. 区分を新設するもの

(10)クロベ

(区分に含める種の学名)

Thuja occidentalis L.

Thuja plicata Donn ex D. Don

改 正 案	現 行
樹姿、生長速度、枝の密度、枝のタイプ、枝の角度、一次小枝の数、一次小枝のタイプ、一次小枝の広がり方、高次小枝の長さ、高次小枝の幅、春の高次小枝の上面の主な色、春の高次小枝の下面の主な色、春の高次小枝の斑の有無、春の高次小枝の斑のタイプ、春の高次小枝の斑の色、夏の高次小枝の上面の主な色、夏の高次小枝の下面の主な色、夏の高次小枝の斑の有無、夏の高次小枝の斑のタイプ、夏の高次小枝の斑の色、冬の高次小枝の上面の主な色、冬の高次小枝の下面の主な色、冬の高次小枝の斑の有無、冬の高次小枝の斑のタイプ、冬の高次小枝の斑の色、葉のタイプ、鱗片葉の幅、鱗片葉の厚さ、鱗片葉の長軸、鱗片葉の先端の形状、鱗片葉の腺の突出、鱗片葉の光沢、針葉の長さ	なし  *

1. 区分を新設するもの

(11)コケモモ (学名 : Vaccinium vitis-idaea L.)

改 正 案	現 行
樹姿、樹高、前年枝の色、前年枝の毛の長さ、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の長さ／幅、葉身の光沢、葉身の表面の緑色の濃淡、葉身の斑の有無、葉身の斑の分布、葉身の斑の色、葉身の斑の二次色、1花序の花数、花序の長さ、花の色、果実の長さ、果実の幅、果皮の色、開花始期、成熟期	なし  *

2. UPOVテストガイドラインへの準拠等により改正するもの

- (1)ハトムギ
- (2)コスモス
- (3)ナデシコ
- (4)アズキ

2. UPOVTGへの準拠等により改正するもの

(1)ハトムギ (学名 : *Coix lacryma-jobi* L. var. *ma-yuen* (Rom. Caill.) Stapf)

改 正 案	現 行
＜ハトムギ＞ 幼苗のアントシアニンの着色、草姿、葉身の長さ、葉身の幅、稈のろう質、草丈、稈の直径、しょう状ほうの数、しょう状ほうの長さ、柱頭のアントシアニンの着色、果序の分布、成熟期、穀粒の長さ／幅、穀粒の百粒重、穀粒の色、穀粒の硬度、玄穀粒の長さ、玄穀粒の幅、玄穀粒の褐色の濃淡、胚乳の型	＜はとむぎ＞ - 一 草状、かんの形状、葉の形状、花の形状、穂の形状及び種子の形状 - 二 年生の別、うるち又はもちの別、熟性、初期の生育性、再生性、分けつ性、環境耐性、耐倒伏性、脱粒性、脱ぷ性、歩留率、粉碎性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 - 三 乾物率及び子実の成分 *

2. UPOVTGへの準拠等により改正するもの

(2) コスモス (学名: Cosmos Cav.)



*

改 正 案	現 行
<コスモス> 草姿、草丈、一次側枝の数、茎のアントシアニンの着色、茎の毛の粗密、葉の長さ、葉の幅、葉の緑色の濃淡、葉の裂片の数、葉の先端裂片の幅、花柄の長さ、頭花の向き、花盤の型、副花弁の有無、頭花の舌状花数、頭花の直径、花盤の直径、花盤の頭花に対する直径の大きさ、舌状花の形、舌状花の縦断面の形状、舌状花の湾曲した部位、舌状花の長さ、舌状花の幅、舌状花の長さ／幅、舌状花の表面の主な色、舌状花の表面の二次色、舌状花の表面の二次色の分布、舌状花の表面の二次色の型、舌状花の表面の三次色、舌状花の表面の三次色の分布、舌状花の表面の三次色の型、舌状花の裏面の主な色、舌状花の先端部の切れ込み、花盤の主な色	<コスモス（きばなコスモスを除く。）> - 一 草型及び草丈 - 二 茎の太さ、茎の色、茎の毛の多少、分枝性、節間長、葉序、葉形、葉の大きさ、葉色、葉の光沢、葉の厚さ、葉の毛の多少、たく葉の有無及びたく葉の形 - 三 花房の形、花形、花の大きさ、舌状花の重ねの程度、舌状花数、管状花部の大きさ、管状花数、管状花の分布、管状花の大きさ、花弁の形、花弁の大きさ、花弁の色、花の中心部の色、花盤の色、花たくの形、花たくの大きさ、総ほうの大きさ、花首の長さ及び花首の太さ - 四 開花期、耐寒性、耐暑性、病害抵抗性及び虫害抵抗性 <きばなコスモス> - 一 草型及び草丈 - 二 茎の太さ、茎の色、茎の毛の多少、分枝性、節間長、葉序、葉形、葉の大きさ、葉色、葉の光沢、葉の厚さ、葉の毛の多少、たく葉の有無及びたく葉の形 - 三 花房の形、花形、花の大きさ、舌状花の重ねの程度、舌状花数、管状花部の大きさ、管状花数、管状花の分布、管状花の大きさ、花弁の形、花弁の大きさ、花弁の色、花の中心部の色、花盤の色、花たくの形、花たくの大きさ、総ほうの大きさ、花首の長さ及び花首の太さ - 四 開花期、耐寒性、耐暑性、病害抵抗性及び虫害抵抗性

2. UPOVTGへの準拠等により改正するもの

(3) ナデシコ (学名 : Dianthus L.)



*

改 正 案	現 行
<ナデシコ> 茎の長さ、草丈、植物体の粗密、花の位置、つぼみ又は花のない側枝の有無、二次的なつぼみ又は花を有する側枝の数、花房形成した側枝の割合、節間の数、節間の長さ、茎の太さ、茎の横断面の形、茎の中空の有無、葉の形、葉の長さ、葉の幅、葉の巻き、葉の横断面の形、葉の色、葉の白粉の強弱、葉の縁の繊毛の有無、花序の配列、つぼみの形、つぼみの花柱の露出、ほう葉の外裂片のがくに対する密着度、ほう葉の外裂片の先端の形、ほう葉の外裂片の先端の長さ、ほう葉の内裂片の先端の形、ほう葉の内裂片の先端の長さ、がくの長さ、がくの幅、がくの形、がくの裂片の縦軸の形、がくのアントシアニンの着色、がくのアントシアニン着色の分布、がくの裂片の先端部の形、がくの裂片の長さ、花型、花の直径、花弁の数（八重品種に限る。）、花冠の高さ、花冠上部の側面の形、花冠下部の側面の形、花弁の主な形、花弁の波打ち、花弁の縁の切れ込みの多少、花弁の縁の形、花弁の切れ込みの深さ、花弁の長さ、花弁の幅、花弁の主な色、花弁の二次色、花弁の覆輪部の幅、花弁の条の多少、花弁の斑点の多少、花弁のぼかしの大きさ、花弁の基部斑の大きさ、花弁の三次色の模様、花弁の三次色、子房の形、子房の下部の色、子房の表面、花柱の数、花柱の長さ、花柱の肩の有無、柱頭の色、開花期、日持ち性	<ダイアンサス> - 一 草型及び草丈 - 二 茎の太さ、茎の色、茎の硬さ、茎のろう質の有無、分枝性、節間長、節数、葉形、葉の大きさ、葉色、葉の光沢及び葉のろう質の有無 - 三 花房の形、花房の大きさ、つぼみの形、つぼみの大きさ、花形、花の大きさ、花色、花弁の形、花弁の大きさ、花弁の色、花弁の厚さ、花弁数、雌雄ずいの形、雌雄ずいの色、雌雄ずいの数、ほう葉の形、ほう葉の数、ほう葉の大きさ、がく筒の形、がく筒の大きさ、がく筒の色、花柄の長さ、一花柄の花数及び花の香り - 四 開花期、開花期間、がく割れの難易性、耐寒性、耐暑性、病害抵抗性及び虫害抵抗性

<UPOVテストガイドラインに対する追加形質> 開花期

2. UPOVTGへの準拠等により改正するもの

(4) アズキ (学名 : *Vigna angularis* (Willd.) Ohwi & H. Ohashi [*Phaseolus angularis* (Willd.) W. Wight])

改 正 案	現 行
<アズキ> 生育型、胚軸のアントシアニンの着色、頂小葉の長さ／幅、頂小葉の切れ込み、開花期、茎の長さ、さやの長さ、さやの幅、さやの色、成熟期、分枝数、主茎の節数、さや内粒数、子実の長さ／幅、子実の地色、子実の斑紋の色、子実の斑紋の種類、子実の百粒重、生態型	<あずき> 一 草性、茎の形状、毛じの形状、葉の形状、花の形状、さやの形状、子実の形状、子実の粒重及び子実の品質 二 生態型、熟性、環境耐性、耐倒伏性、収量性、甘味又は風味、加工適性、病害抵抗性及び虫害抵抗性   *

<UPOVテストガイドラインに対する追加形質>
生態型

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

- (1) フジウツギ
- (2) オウゴンカズラ
- (3) トケイソウ
- (4) パッションフルーツ

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

(1) フジウツギ (学名: Buddleja L.)

UPOVテストガイドラインに整合済みの審査基準であり、平成27年3月にUPOVテストガイドラインが一部改正されたことに伴い、改正部分に整合する。

*



改 正 案	現 行
<フジウツギ> 樹姿、樹高、樹幅、樹幅に対する樹高、枝の長さ、枝の太さ、枝の色、枝の横断面の形、枝の毛の粗密、葉身の形、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の表面の色、葉身の斑の有無、葉身の斑の色、葉身の周縁部の形、葉身の表面の毛の多少、葉身の裏面の毛の有無、葉身の葉脈間の凹凸の強弱、花序の形、花序の長さ、花序の幅、小花の粗密、がくの長さ、がくの毛の多少、花筒の長さ、花筒の外面の主な色、花冠の直径、花冠裂片の向き、花冠裂片の重なり、花冠裂片の周縁部の切れ込みの深さ、花冠裂片の表面の色、花冠の目の有無、花冠の目の色、開花始期	<ふじうつぎ> 樹姿、樹高、樹幅、樹幅に対する樹高、枝の長さ、枝の太さ、枝の色、枝の横断面の形、枝の毛の粗密、葉身の形、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の表面の色、葉身の斑の有無、葉身の斑の色、葉身の周縁部の形、葉身の表面の毛の多少、葉身の裏面の毛の有無、葉身の葉脈間の凹凸の強弱、花序の形、花序の長さ、花序の幅、小花の粗密、がくの長さ、がくの毛の多少、花筒の外面の主な色、花冠の直径、花冠裂片の向き、花冠裂片の重なり、花冠裂片の周縁部の切れ込みの深さ、花冠裂片の表面の色、花冠の目の有無、花冠の目の色、開花始期

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

(2) オウゴンカズラ (学名 : *Epipremnum pinnatum* (L.) Engl. [*Epipremnum aureum* (Linden & Andre) G. S. Bunting])

新しい特性を持った品種の出願に対応するとともに、U P O V の一般指針に沿って形質を整理

改 正 案	現 行
<オウゴンカズラ> 茎の長さ、茎の太さ、茎の色数、茎の主な色、茎の二次色、茎の毛の有無、節間長、葉身の長さ、葉身の幅、葉身の厚さ、葉身の形、葉身の先端部の形、葉身の基部の形、葉身の切れ込みの有無、葉身のしわの有無、葉身の裏面の突起の有無、葉身の模様の有無、葉身の模様、葉身の掃け込みの大きさ、葉身の色数、葉身の主な色、葉身の二次色、葉身の三次色、葉身の四次色、葉柄の長さ、葉柄の主な色、株の基部の葉における葉身の主な色、株の基部の葉における葉身の二次色（二次色のある品種に限る。）	<おうごんかずら> 一 草型及び草丈 二 茎の太さ、茎の色、茎の毛の多少、分枝性、節間長、葉序、葉形、葉の大きさ、葉色、葉の毛の多少及び葉柄の長さ 三 花房又は花穂の形、花の向き、花形、花の大きさ、花色、花弁の形、花弁数、がくの形、がくの大きさ、がくの色、雌雄ずいの形、雌雄ずいの色、雌雄ずいの数、花柄の長さ、一花房又は一花穂の花数及び花の香り 四 発芽期、開花期、耐寒性、耐暑性、病害抵抗性及び虫害抵抗性  *

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

(3)トケイソウ（学名：Passiflora caerulea L.、Passiflora coccinea Aubl.）

既存の区分（属）に含まれる品種の初めての審査に対応した改正

（本植物は、過去に出願はあったが、登録された品種はなく、今般初めての審査に対応するとともに、U P O Vの一般指針に沿って形質を整理

*



改 正 案	現 行
<トケイソウ> つるの色、つるの横断面の形、葉の型、葉の長さ、葉の幅、葉の蜜腺の有無、葉の蜜腺の分布、葉身の基部の形、葉身の中央小葉の形（葉身の型が複葉の品種に限る。）、小葉の数（葉身の型が複葉の品種に限る。）、葉身の切れ込みの強弱（葉身の型が分裂葉の品種に限る。）、葉身の切れ込みの数（葉身の型が分裂葉の品種に限る。）、新葉の葉身の表面の色、葉身の表面の色、葉身の裏面の色、葉身の斑の有無、葉身の斑の分布、葉身の斑の色、葉身の周縁の形、葉身の凹凸、葉身の光沢、花序の型、花の直径、花柄の長さ、ほう葉の有無、ほう葉の長さ、ほう葉の幅、ほう葉の形、ほう葉の外面の色、がく片の向き、がく片の長さ、がく片の幅、がく片の形、がく片の縦断面の形、がく片の先端の形、がく片の表面の主な色、がく片の芒の有無、花筒の有無、花筒の長さ、花筒の太さ、花弁の有無、花弁の向き、花弁の長さ、花弁の幅、がくに対する花弁の長さ、花弁の形、花弁の縦断面の形、花弁の先端の形、花弁の表面の主な色、花弁の表面の二次色、花弁の表面の二次色の分布、花弁の表面の二次色のパターン、副花冠の型、副花冠の向き（副花冠が糸状の品種に限る。）、副花冠の長さ、副花冠の太さ（副花冠の型が糸状の品種に限る。）、副花冠の厚さ（副花冠の型が筒状の品種に限る。）、副花冠の数（副花冠の型が糸状の品種に限る。）、副花冠の主な色、副花冠の二次色、副花冠の三次色、副花冠の輪の多少（副花冠の型が糸状の品種に限る。）、副花冠の斑点の多少、副花冠の縮れ（副花冠の型が糸状の品種に限る。）、第二副花冠の有無、花糸の色、花糸の斑点の有無、花糸の斑点の色、花柱の色、花柱の斑点の有無、花柱の斑点の色、子房の色	<とけいそう> 一 草姿及び草丈 二 茎の形状及び葉の形状 三 花の形状、果実の形状（果実を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。）及び種子の形状（種子を食用、加工用又は品種の識別のために利用するものに限る。） 四 品質特性 五 早晩性、ねん性（不ねん現象のあるものに限る。）、環境耐性、病害抵抗性及び虫害抵抗性

3. 審査の運用の結果等により改正するもの

(4)パッションフルーツ（学名：Passiflora edulis Sims）

形質の用語の適正化



*

改 正 案	現 行
つるの色、葉身の長さ、葉身の幅、葉身先端裂片の幅、葉身の切れ込みの深さ、葉身の緑色の濃淡、葉身の凹凸の有無、葉身の凹凸の強弱、葉柄の長さ、蜜腺の位置、ほう葉の長さ、がく片の長さ、がく片の幅、花弁の長さ、花弁の幅、喉部の環状斑の色の濃淡、副花冠の直径、 副花冠 の環状紫斑の有無、 副花冠 の環状紫斑の幅、 副花冠 の環状紫斑の色の濃淡、 副花冠 の先端部の斑点の有無、果実の大きさ、果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、果皮の色、果点の明瞭さ、果皮の厚さ、種子の大きさ、珠柄の色、果肉の色、果汁の多少、果実の甘味、果実の酸味、収穫始期、収穫期	つるの色、葉身の長さ、葉身の幅、 葉身の形 、葉身先端裂片の幅、葉身の切れ込みの深さ、葉身の緑色の濃淡、葉身の凹凸の有無、葉身の凹凸の強弱、葉柄の長さ、蜜腺の位置、ほう葉の長さ、がく片の長さ、がく片の幅、 花の大きさ 、花弁の長さ、花弁の幅、喉部の環状斑の色の濃淡、副花冠の直径、 花糸 の環状紫斑の有無、 花糸 の環状紫斑の幅、 花糸 の環状紫斑の色の濃淡、 花糸 の先端部の斑点の有無、果実の大きさ、果実の長さ、果実の直径、果実の長さ／直径、果皮の色、果点の明瞭さ、果皮の厚さ、種子の大きさ、珠柄の色、果肉の色、果汁の多少、果実の甘味、果実の酸味、収穫始期、収穫期

4. 区分名を改正するもの

種苗法施行規則別表第3に掲げる「農業を営む者の自家増殖に育成者権の効力が及ぶ栄養繁殖植物」の見直し等に伴い、区分名の修正を行う。

改正区分	現行区分	改正理由
アガパンツス	アガパンサス	別表第3の見直しに伴う改正。
ワケギ	わけぎ	
バンレイシ	チェリモヤ（ばんれいし）	
アルメリア	はまかんざし（アルメリア）	
アルテミシア	よもぎ	
（削る）	アスコセントラム	バンダ属へ統合されたため区分削除。
フダンソウ	ふだんそう	別表第3の見直しに伴う改正。
メキャベツ	めキャベツ	
カブ	かぶ	
ブライニア	おおしまこぼんのき	

4. 区分名を改正するもの

改正区分	現行区分	改正理由
キダチチョウセンアサガオ	木立ちょうせんあさがお	別表第3の見直しに伴う改正。
エビネ	えびね	
クロバナロウバイ	くろばなろうばい	
ボケ	ぼけ	
スイカ	すいか	
アザミ	あざみ	
クリヴィア	くんしらん	
メロン	しろうり及びメロン	
キュウリ	きゅうり	
イトスギ	いとすぎ	
エニシダ	えにしだ	
ニンジン	にんじん	
モウセンゴケ	もうせんごけ	
ドウダンツツジ	どうだんつつじ	

4. 区分名を改正するもの

改正区分	現行区分	改正理由
ファツヘデラ リゼイ	ファツヘデラ	別表第3の見直しに伴う改正。
リンドウ	りんどう	
クサフヨウ	アメリカフヨウ（クサフヨウ）	
クルミ	くるみ	
ラウアンドウラ	ラウアンドウラ（ラベンダー）	
リコリス	リコリス（ひがんばんな）	
キョウチクトウ	きょうちくとう	
チヂミザサ	ちぢみざさ	
カナメモチ	かなめもち	
コノテガシワ	（このてがしわ）	現行の「このてがしわ」の区分（このてがしわ種及びにほいひば種対象）のうち、このてがしわ種を独立させ、にほいひば種とベイスギ種を統合して、「クロベ」を新しい区分として新設する。重要な形質は変更なし。

4. 区分名を改正するもの

改正区分	現行区分	改正理由
カラタチ	からたち	別表第3の見直しに伴う改正。
カリン	かりん	
ダイコン	だいこん	
カンノンチク	かんのんじゅろ	
イヌノハナヒゲ	みかづきぐさ	
イワヒバ	いわひば	
(削る)	ソリダステル ルテウス	ソリダステル ルテウス種をソリダゴ属に統合するため、当該種の区分を削除。
ハウレンソウ	ほうれんそう	別表第3の見直しに伴う改正。
ナツツバキ	なつつばき	
タゲテス	タゲテス (マリーゴールド)	
ホトトギス	ほととぎす	
フジ	ふじ	

植物写真 出典

* 印 : <http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/BotanicalGarden/BotanicalGarden-F.html>